

平成28年11月19日(土)に
ビッグバレットふくしまで開催しました！

メインテーマ：一産業・生業の再生

復興の最終目標は「まちの賑わい」を取り戻す事にあります。

そのためには、安心して暮らせる「コミュニティの形成」や生活を支える「産業・生業の再生」を進めなければなりません。今回の交流会は、「産業・生業の再生」をテーマとし、特に「一次産業」に焦点を当て、今後の復興・創生の歩みを考えることを目的に開催しました。

当日は「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2016表彰式やブース展示等も含め、約250名の皆様にお越し頂きました。

※今回の交流会の様子は協議会のウェブサイト (http://www.newtohoku.org/works_report) および Facebookページ (<https://www.facebook.com/newtohoku>) でも紹介しています。

オープニング

長沢 広明 復興副大臣からの挨拶の後、福島県 伊藤 泰夫企画調整部長からご挨拶をいただきました。



「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2016 表彰式

東日本大震災の被災地における、地域産業の復興や地域振興に資する事業・事業計画について、総数239件の応募の中から、書類審査・プレゼンテーション審査を経て選ばれた15件の受賞者が表彰されました。

大賞には株式会社JDSoundの「被災地石巻でMade In Japanのオーディオ製品を作ります」が選出され、会場では製品の実演も行われました。

また、優秀賞には、株式会社及富の「日本の伝統工芸品をコラボレーションした商品『南部鉄器おもてなしセット』開発」、Cafe&Restaurant HAMAYUIの「復興の旗印『キッチンカー』での経験を踏まえたカフェ運営による人材育成」と、学生部門から応募された福島県立安達東高等学校「Bee(蜂) Ambitious! ~養蜂を利用した『第3のみつ』の商品開発~」が選出されました。福島県立安達東高等学校は、優秀賞とJR東日本賞のダブル受賞となりました。



パネルディスカッション～農業が語る未来のふくしま～

林 薫平氏をモデレーターに迎え、鈴木 光一氏、羽根田 幸将氏、島田 昌幸氏、前内 勝則氏にご登壇いただき、これまでの取組の内容や取組にかけける想いを伝えていただくと共に、今後の農業分野の復興・創生や、農業を活用した地域活性化の可能性等について、議論をいただきました。登壇者の方々から、それぞれ、今後進めていくべき農業のあり方への示唆があり、最後に林氏から「農業と食産業は宝の宝庫であり、様々な角度からその宝を掘り起こしていきたい」とのコメントがありました。



モデレーター

林 薫平氏
福島大学経済経営学類
特任准教授



パネリスト

鈴木 光一氏
鈴木農場・伊藤種苗店
代表



羽根田 幸将氏
桑折町スマート農業
実証協議会 会員



島田 昌幸氏
株式会社ファミリア
代表取締役



前内 勝則氏
郡山市農林部
園芸畜産振興課
課長補佐兼係長

交流タイム

パネルディスカッションに続けて行われた、登壇者の方々との交流タイムでは、名刺交換にはじまり、具体的なビジネス等の話題まで、活発な交流が行われました。

■ ワークショップ

マルチパーパスルーム1では、日本IBM(株)と連携し、学生・NPO等に対するプロジェクトマネジメント・ワークショップを開催しました。
当日は、プロジェクト・マネージャーによる講義と、各団体の企画を題材とした実践的な演習を通じて、プロジェクト・マネジメント手法の概要を理解するとともに、企画の可視化や管理の為の共通概念を学びました。



■ ブース展示

マルチパーパスルーム2では、「新しい東北」復興ビジネスコンテスト2016受賞14団体のほか、ミニプレゼンテーションに登壇いただいた、高校生が伝えるふくしま食べる通信、ほやほや学会によるブース展示を行い、ブースを訪れた方と商品等についての意見交換が行われました。



■ フードコーナー

同会場で開催された「ロボットフェスタふくしま2016」のフードコーナーにて、地元郡山市の老舗「かんの屋」さんの「家伝ゆべし」や、郡山市蓬瀬公園で営業する、「おうせ茶屋」さんの「キャベツ餅スティック」が出品され、雨天にも関わらず好評でした。



■ ミニプレゼンテーション

「新たな挑戦」に取り組む方々によるミニプレゼンテーション及びワークショップの成果発表では、いずれの発表も熱意がこもったプレゼンテーションで聴衆も引き込まれ、時折、感嘆や笑い声が聞こえる和やかなひとときとなりました。
ミニプレゼンテーションの内容は以下のとおり。

- ①(株)イノフィス「ウェアラブルロボット型腰補助用マッスルスーツ」について
- ②公立大学法人会津大学「アイガモロボット：小型水田除草用ロボットの開発」
- ③ほやほや学会「宮城の特産！あなたの知らない「ホヤ」の世界・ホヤの秘めた力と消費拡大に向けたイノベーション」
- ④高校生が伝えるふくしま食べる通信「高校生が生産者の想いを伝える「食材付き情報誌」の企画・編集を通じた成長について」
- ⑤島津製菓「華粧アイスクリームセットの新製品開発-新たな甘みの食体験を-」
- ⑥ワークショップ参加者による発表



■ 懇親会

来場者の皆様に親睦を深めていただく懇親会を開催しました。
元復興大臣の根本匠衆議院議員も急遽駆け付けられ、「新しい東北」についてのお話をいただきました。
懇親会では出展者、登壇者、参加者の皆様の間で、名刺交換や活発な意見交換が行われました。



～ご協力・ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました～

お問い合わせ

※当交流会の事務局運営については、株式会社JTBコーポレートセールスが受託しております。

「新しい東北」交流会事務局(株式会社JTBコーポレートセールス 東京中央支店内)
E-mail: nt-info@bwt.jtb.jp
TEL: 03-6737-9292 (平日9:30~17:30) ※土曜、日曜、祝日は休業

新しい東北

検索

いいね!

担当 西田、安海(あずみ)
WEBサイト: <http://www.newtohoku.org/>
Facebook: <https://www.facebook.com/newtohoku>

主催:



官民連携推進協議会(事務局:復興庁)

